

政策 01 みんなで支えあう健康のまちづくり

施策 06 地域福祉の推進

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
ともに支えあい安心して暮らせる地域社会が形成されています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	住民同士で相互扶助ができている市民の割合（％） 【福祉政策課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R02)	(R03)	(R05)	基準値
		43	-	36.1	47	☔ (低下)
評価	(状況) R元年度の実績値42.4%に比べ、現状値が6.3ポイント減少した。 (原因) アンケート回答者の年齢層を確認すると、現役を引退する60歳以上が、R元年度は55.8%、R3年度は35.9%と19.9ポイント減少している。他の原因も考えられるが、回答者の年齢層により影響を受けたものと考えられる。					対 前年度

指標	社会福祉協議会の会員数（人） 【福祉政策課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R02)	(R03)	(R05)	基準値
		2,746	2,594	2,546	2,800	☔ (低下)
評価	(状況) 令和2年度の実績値は2,546人で、前年度より48人減少した。前年度より減少人数が増加している。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、直接訪問して対面による会費の使いみち等十分な説明が困難であったこともあり、一般市民、法人ともに継続会員が減少したと考えられる。					対 前年度

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 地域福祉活動の推進

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	地域福祉活動・ボランティアへの参加意識の高い市民の割合(%) 【福祉政策課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R02)	(R03)	(R05)	
		54.2	-	52.5	67	☔ (低下)
評価	(状況) 令和元年度の実績56.1%に比べ、現状値が3.6ポイント減少した。 (原因) 新型コロナウイルス感染拡大により、地域で行うイベント・講座が中止・縮小したことが要因である。					対前年度
						☔ (低下)
						目標達成度
						(---)

基本事業01 地域福祉活動の推進

指標	ボランティアセンター登録者数(人) 【福祉政策課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R02)	(R03)	(R05)	
		2,091	1,963	1,861	2,800	☔ (低下)
評価	(状況) 令和3年度の実績1,861人で、前年度より102人減少した。 (原因) ボランティアの高齢化に伴い会員の担い手不足からボランティア団体が2団体解散したこと、また、新型コロナウイルス感染症の影響により計画していた各種ボランティア養成講座の一部が開催できず、新たなボランティア活動者を十分に養成できなかったためと考えられる。					対前年度
						☔ (低下)
						目標達成度
						(---)

基本事業02 災害時要配慮者への支援

指標	近所に、災害時に助けが必要な人がいることを知っている市民の割合(%) 【福祉政策課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R02)	(R03)	(R05)	
		16.2	-	10.6	25	☔ (低下)
評価	(状況) 令和元年度の実績16.4%に比べ、実績値が5.8ポイント減少した。 (原因) アンケート回答者の年齢層を確認すると、現役を引退する60歳以上が、R元年度は55.8%、R3年度は35.9%と19.9ポイント減少している。その他の原因も考えられるが、回答者の年齢層により影響を受けたものと考えられる。					対前年度
						☔ (低下)
						目標達成度
						(---)

基本事業02 災害時要配慮者への支援

指標	避難行動要支援者台帳の延べ提供団体数(団体) 【福祉政策課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R02)	(R03)	(R05)	
		48	50	50	52	☁ (横ばい)
評価	(状況) 前年度実績から、増加していない。 (原因) コロナ禍の影響もあり、地域での活動が減少したためと考えられる。					対前年度
						☁ (横ばい)
						目標達成度
						(---)

基本事業03 生活困窮者への支援

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	自立による保護廃止件数（世帯） 【福祉課】	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
		7	6	6	10	(横ばい)
評価	(状況) 前年度実績と横ばいとなった。 (原因) 自立による保護廃止は、稼働能力の程度、生活保護受給者の就労意欲等や新型コロナウイルスの感染拡大による就職難の煽りを受けたと考えられる。	(世帯) 				対 前年度
		(横ばい)	目 標 達成度	(...)		

基本事業03 生活困窮者への支援

指標	自立支援プログラムにより生活改善が図られた者の割合（％） 【福祉課】	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
		100	20	45	50	(低下)
評価	(状況) 前年度の実績に比べ、現状値が25ポイント増加した。 (原因) 自立支援プログラムの活用による就労支援により、就労者が増加しており、一定の成果がみられた。一方で、対象者の就労意欲等や新型コロナウイルスの感染拡大に伴う就職難で生活改善に至らなかった者もいたため、支援を継続していく必要がある。	(％) 				対 前年度
		(向上)	目 標 達成度	(...)		